

EATING



★いなり庵
 どんどんと新しいビルが建ちながら、街の入り口にあるスタイル・ビル。その地下にある「いなり庵」の、合いのりいなり（百五十四）はチョットとイケる。おそばといなり寿しがぬりの四角いお盆の上に仲良しならんで出される。注文してから待つ間もほどほどでボリュームはあるしお味もよい。
 店内は民芸風のしつらえで、入口には水車がつくられて、神戸という都会の真中ではナびた情緒が味わえる。静かな店内ではサラリマン、オフィス・ガール、買物がえりの主婦、etc.と客層も幅広く、思い思いに席を占めてゆつくりと体を安めている。ご主人は本店とかけもちでセンター街の店にもつばら奥様のうけもち。レジの前に座って優しい笑顔でお客さんを送りむかえてくれる、その母親らしいしとやかさが、家庭的なムードをつくりだしている。感じのいいお店である。
 TEL 331518V



★フランク
 ハチャイナタウンビル一階
 TEL 55160V
 気軽なく飲んで、気軽なく食事をしたいなと飲んだとき、この「フランク」のムードは家族的でびつたり。ママの西川生江子さんは、色白のボチャツと可愛い美女。いつも四季を通して生花が飾ってあるので聞いてみると遠春末生流の心算があるようだ。
 フランク水井と交遊があつて、ビクターの歌手が関西へ来ると店へ来る。お客のなかには、スケジュール書いてはつといて夕と文句をつけるにもある。
 飲みものはビール小ビン二〇〇円、ハイボール三〇〇円。軽い食事の献立はフランクぞうすい八おつけもの付V三〇〇円、フランクコロッケ三五〇円。午前二時までやっている。なので、Pーあけの女性に人気がある。
 ビルの中で大変静か。客層は中年の人が多く、スタンドとテーブル席「一人め」にたためたデザートにもい「すよ」と隣りのお客がこつそり教えてくれた。

DRINKING



PLAYING

★宝 石
 神戸にダンスホールはいくつかあるがエレキ専門でやっているところは一軒だけ、阪急三宮菜天地区内にある宝石がそれ。2月の中旬に開店して以来いつも若者で賑わっている。店内はキャバレーを思わせるようなムード。エレキバンドばかり六つあり交たいでやっている。ロックありスロウあり、それぞれエレキに合わせて思い思いに楽しく踊っている。この主人は健全なムードをモットーとしているというだけあつてみんなダンスを楽しんで健康的なふんいき、という感じ。男、女半半ぐらいの割合、18〜20才位が大半。ときたま年配の人もくるけれど、若い人の強烈な踊り、エレキの凄まじさについてゆけなくなつてすぐ帰つてしまふそう。土、日曜は、いつも満員。値段は間四と割安で時間の許す限り踊れる。
 平常PPM 4・00 / PPM 11・00
 土日PPM 1・00 / PPM 11・00
 TEL 399885

一人静かにゆつくりとウィンドー・ショッピングを楽しむの、心のびやかなひとときをしよう。そんな時のアナタはまた、そんなアナタにふさわしい店を選びます。賑やかな神戸の目抜き通りセンター街を一步下へさがると三宮本通り。ここはセンター街と筋ひとつをこえただけとは思えないほどどに落ち着いたショップビングを菜しめるお店が並んでいます。この通りの中ほどにあるアクセサリーの店「太津」ハたづは開店してまだ一年という新しいお店。小じんまりした店内には内外のしやれたアクセサリーが並んで、みかぬかれたセンスが光りまします。これからの季節には表い一段とひきたせるブレスなどのアクセサリーがよく出るとか。客層はご婦人の方が大半で、むろん若い女性も言うに及ばず、わりと年配の方にも喜んでいただけるアクセサリーが揃っています。誰にも邪魔をされずにゆつくりと心ゆくまで品を選ばたい、とおっしゃるアナタにピッタリのお店です。
 TEL 4780V



SHOPPING

HOSEKI



*おしゃれな町KOBЕにふさわしい美容室<ビューティ サロンフジ>がトアロード西に誕生!

*外国システムを採り入れた新形式のビューティ サロン フジはアメリカ、フランス、イタリア、ドイツ各国の名品を揃えて皆さまのおしゃれのお手伝いをいたします。
*殿方の美容術<マニキュア、ペティキュア、美顔術>もいたしております。

Beauty Salon Fuji
美容室 ふじ——藤金やす子

神戸市生田区下山手通3丁目16 同昌ビル2階
〈トア・ロード神仙閣西100米山側〉☎1536
営業時間★AM 9:00~PM 5:00
電話のご予約制をご利用ください

伸びゆく 菊水總本店
瓦せんべい

お中元・ご贈答に

創業明治元年



新本社ビル
浅川神社正門前

株式会社
菊水總本店

TEL ☎1310・1382・9874



各種産業菓子博に於て
大臣賞他受賞多数

神
名物
瓦
せん
餅
以

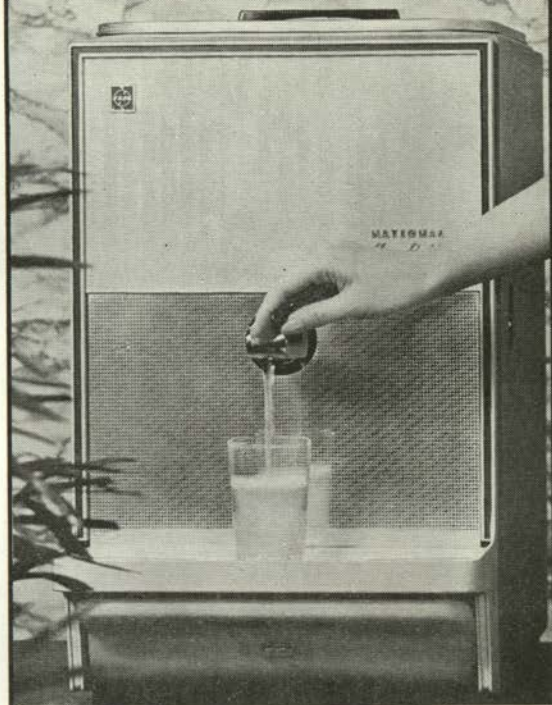
欧風煎餅
クリームパイ
クリームピロシ
ン

創業明治6年

龜井堂總本店

本店 神戸元町通6丁目浜側 ㊤ 0006 ㊤ 0151
売店 神戸/三越、そごう百貨店 大阪/阪神甘
辛のれん街、近鉄百貨店、松坂屋百貨店 東京/
小田急百貨店、小田急のれん街、新宿ステーショ
ンビル有名物産内 九州/小倉東映、博多民衆駅

ノドにしみとおる冷たい水!
ウォータークーラーをぜひどうぞ



あらゆる電化製品の店

元町電機

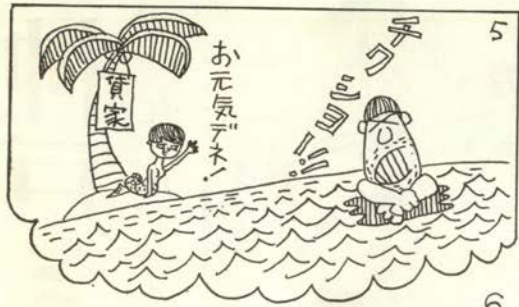
元町6丁目(34)5847・6581



ベッコ

⑥

魚 永井文明 魚



神戸うまいもん巡礼

No.46

赤尾 兜子



★ゾカ生もよく訪れる宝塚のチェック

ところが、この宝塚に、私はその情豊かなイメージにあうレストランがないのが、いぜんから不満であった。イナカ風情のゴタゴタした和洋何でもいい式の店か、温泉旅館を主に、料理を従にした料亭しかないことにこの街の恥部があると思ってきた。

その恥部解消の先べんをつけたのがレストラン「チェック」(武庫川通二、宝塚大劇場東百位)である。

八馬望社長が、三十八年に開店したが、その前に、大阪で喫茶店をやり、この道の経験と自信をえてから手をつけた。

店の外装がまず目をひく。東孝光の設計で、グレイのレンガ張り、二階のよろい戸からテラスが突き出し、みどりの葉のあいだにちいさな白い花の姿が見える。ちよつと外国、それもヨーロッパでみかけるレストランといった感じである。中に入ると、こんどは、白いつくいの壁をバックに、赤と緑のチェックのテーブルクロスが鮮明、そして剣持勇デザインの白い椅子が華奢で、スマートである。壁に井上寛造画伯らの画がかかり、五卓で三、四十人決して大きな店ではないが、こまかいセンスがくばられていることが、すぐわかる。

外、内装ばかりをひどくほめすぎたようだが、この店にいと、多くの歌劇の生徒がくる。それだけに、いっそう店のフンキキが、瀟洒で、明快、そして華やかになるから楽しい。

二階は、四十人くらい収容できるパーティ部屋。こここのテーブル・クロスは、白とブルーのチェック。こんなところに、ひかえ目に店名を生かしている。従業員はすべて男性、それもすがすがしくていい。

西洋料理の巻

私の知合いで東京にいたる中年の紳士は、関西へくると、どんなに忙しいスケジュールでも、その合間をぬって、宝塚の少女歌劇を見に行く。ふだん、教育評論家として、しごくむづかしい話をしているマジメ人間なので、その執心ぶりにたまげるのはむしろ私の方だが、どうも東京で見ると、味がとほしいのだという。武庫川の清い流れをなかに置いて、みどり深い丘や松林がかこむ宝塚という街の、乙女のような清らかなイメージが、たぶんここで見る歌劇に、さらに何らかの気分をつけ加えるのであろう。

オリエンタルホテル出身の調理課長が、厨房を掌握、メニューはステーキからスパゲッティ、サンドイッチ、カレールイスにいたるまであって、いささか盛りだくさん。このあたりに、開店いらい三年、まだ各層へご披露の段階で、専門料理へふみきれない苦肉の経営が感じられるが、動物園、ファミリーランドなどある宝塚、したがって子供づれ、家族づれも多いであろうから、いまはやむをえないとして、私はそのなかから二、三品を推しておく。

ひとつは、ビーフソテーである。ヘル肉の照り焼と思えばよい。いくぶんスタミナ料理ふうに仕あげてあって、すこし濃厚な味が肉とまざって舌へくる。といって、後へもたれる下品な味でなく、刺激になれてきたこのごろの舌には、手ごろな味加減、ゴルフ帰りの人たちが宝塚歌劇団の生徒、あるいは若い人たちが客に多いというのには、スタミナの調整と味しらべをいちどに果そうということなのだろう。野菜をあしらってあって、八〇〇円。

あと一品は、ズッテヘフランス風おじや二五〇円。である。和洋の名をミックスしたこの料理は、味の方も和



★上はシャレたチェックの一階店内

★下はご自慢のビーフソテー

洋をうまく消化してある。コキユールに使うような特別製の銀色のナベに、さらさらしたおじや、そのなかにみじん切りのシイタケ、タマネギ、ピーマン、ペーコンがまぜてあり、まんなかいうずらの玉子がひとつ。見た目にも、おじやの白い飯にピーマンの青、ペーコンの赤が点々として、この模様の造型、なかなか可憐である。味は、スープにいろんな調味料をきかせ、その上を塩味でしめくくってあるので、ソフトななかに、やや塩がピンときいて、うまく食慾をさそう。冬場は、とりわけ、これを求める客が多いらしい。

ソフト・ドリンクスつまり、コーヒー、レモンティー（各九十円）などもあり、一階の半分は、喫茶客用。アベックが、この店の清爽なフンイキのなかで宝塚散策の疲れをいやしながら、浮き浮きと語らっている。

夜十二時までの営業。
二階は学生パーティーの利用も多く、出張も引受けている。

目下、すべてに手を出しているが、ゆくゆくは、いかにも宝塚らしい店として、メニューをもっと整理できる日が来るであろう。
△TEL宝塚⑥三〇四九▽



社会において果すべき 紳士の役割り

文・竹田 洋太郎
え・石 阪 春 生

「紳士入門」も回を重ねること、これで四十回。毎号これを楽しみにして熟読玩味し、もっぱら紳士道の研鑽に励まれた方は、果して立派な紳士になられたか。残念ながら、そういう人物はまだ紳士になっておられないのである。

それならば、どんな人が紳士かというところ、この「神戸っ子」を手にしてパラパラとめくり、「紳士入門」のページにいたるや、なにげなく目を通し「アホウなことをよくも書くもんだ」などつぶやきつつ、途中で読むのをやめる人。こういう人なのである。

第一回に申し上げた通り、「紳士入門」などと大袈裟なことを書くやつに絶対紳士はいない。だから最初からアテにならないことを書いてきたわけだが、世の中に、いかに馬鹿げた本でも全然有益でないものはない、というセルバンテスの言葉を借りるならば、アテにならないこの文章も、どこかでなにかの役に立っているかもしれない。

そこで最後の回を迎えて、ここに「非紳士」を列挙し、逆に紳士とはいかなる人物であるかを読者とともに考えてみることにしたい。

まず第一に「政治家」——吉田茂氏が政界を引退し、河上丈太郎氏がなくなられた今日、紳士の両面、つまりイジワルと謹厳廉直の洗練されたかたちを持つ人物が政

界にいなくなったわけであるから、政治家である紳士は存在しなくなつたといつてよい。ただし将来もし紳士道を中心掛け、ユーモアとウイットを兼ね備えた政治家が出現すれば、われわれも大いに喜ばねばならないのである。

つぎに「雄弁家、もしくはオンシャペリ」というのは、言葉数の多い人は結局必要でないことをしゃべるものだから、頭の悪さやハラのなさを露呈する。そんなことはしないのが紳士であらう。

「オンシャレ」——身だしなみは紳士の条件であるが、それがオンシャレにまでいくと、婦人雑誌のファッションページにあるアクセサリーとして出ている男性ファッションモデルになつてしまふか、テレビのドラマに出てくる「チョイ悪」の中年男になつてしまふからである。

「スケベ」——するとオレは絶対紳士になれない、と悲観されるには当たらない。紳士であらうとなかろうと、異性に興味と関心を抱くのは当然であるが、いかにもスケベという感じの男性はまず紳士ではあり得ない。そういう感じさえ人に与えなければ、いくらスケベであつてもよろしいのではないか。以上列挙した項目にあてはまらなければまず紳士であるか、紳士になる可能性があるといつてよい。

だがさらにここで、これからの社会における紳士のは

たすべき役割りをもあげて、紳士諸公の奮起をうながしたい。

まず紳士は、若いもの、女性、PTA役員などからケムタがられる存在でなければならぬ。一国の文化的伝統をつねに破壊しようと行動しているのは彼らであるから、彼らにケムタがられることは、とりも直さず文化的伝統を護持する役割りをはたすわけである。若い娘っ子に「スゴクものわかりのいいオジサマ」なんておだてられていような男性はもとより紳士の風上におけない。

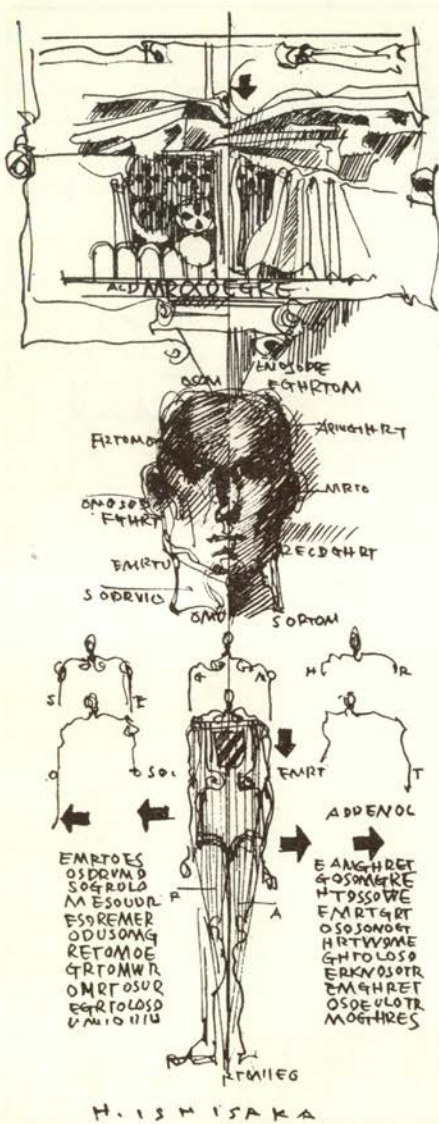
そのため紳士は「自己抑制」の充分きく人物でなければならぬ。世の悲劇ここに極まったとばかり涙ぐんで数百万の視聴者に涙を流させようとするテレビのニュースショー司会者をもみても断じて涙を流さず、国会の予算委員会における質疑応答のテレビ中継をみても、大声をあげて笑い出さないだけのコントロールが必要である。

しかし、自分自身の紳士としての判断から泣きたい時は大いに泣き、笑いたい時は大いに笑って、敵しい自己抑制の効果をさらに高めるべきであろう。つまり、マスコミなるものが泣かそうとか笑わそう(国会の中継は決

してお笑い番組とされていなが)とか意識しておる時は断じてその手に乗ってはならない。「大衆社会状況」といわれる今日、マスコミとか政治家とか、なににな運動家といった連中は、みな自分のすること、いうこと、他人が理解し共感してくれると思いがあっておる。それを拒否し、いわば「ものわかりの悪い」人間であることよって、右へ並ぶ的社会になるのを防ぐのも紳士の任務である。

こういった自己抑制をなし得る人物は、残念ながら日とともに減少しつつあるように思えてならない。しかし少なくとも「紳士入門」をチャリとみられた方は、そのような稀少価値をもつ人物になり得る人であるからして、大いにその活躍を期待したい。

しかし、なにかの間違いで、日本に多数の紳士が生まれた時には、改めて「非紳士入門」をどこかに発表する必要に迫られるのではないかと気が持ちも、現在筆者の心の片隅に芽生えているのである。ご愛読を感謝したい。



ポケットジャーナル



発足した 部落問題研究会

神戸で「部落問題研究会」が発足した。大きな未解放部落をいくつかかかえる神戸地区に、公開講座や研究・啓蒙グループのないのはおかしいと朝日新聞神戸支局のキモ入りで生まれたもので、世話人には小川太郎（神大教授）落合重信（市史編纂室）森山好夫（西宮市立公民館長）中川福督（御影工高教諭）の四氏が名を連ねている。

さし当たって、部落の実態、同和教育の現状など月一回の集会で明らかにする方針だが、「関心のあるすべての人」が「個人参加」で「研究と意見の交流」をするという。五月二十一日朝日新聞神戸支局の会議室で開かれた第一回例会は平野一郎同支局長が講師となり「筑豊の炭鉱・西成の町・原爆広島のスラム」をとり上げた。

は「政治的な運動団体でなく研究交流と啓蒙活動が中心です。偏見にとらわれることなく、個人の立ち場が自発的な参加を」と呼びかけている。

兵庫区山田町小部
中川福督

さんちかタウンで開かれた「似顔まんがの会」

去る五月十三日から十七日までさんちかタウンで、漫画家による母と子の施設寄金のための「似顔まんがの会」が開かれた。

主催・東京漫画会、後援 兵庫新聞社、協賛・さんちか名店会、東京からはるばるとかけた漫画家志村つね平、安西しげを、鈴木平八、入江しげる各氏が色紙に得意のペンを走らせてサラサラと五、六分足らずで描きあげて、「ハイ、一枚あたり」。お値段は色紙モデルになった人達は、描かれた自分の顔を眺めて

テレ臭さそうにニヤニヤ。ひきもきらぬ人の列に主催者の顔もほころんでいた。なお、この催しの純益は福祉施設に資金された。

山路梓 「現代に生きる書」個展開く

親和女子高校出身で現在西宮に住む女流書道家の山路梓さんが東京銀座松屋で四月二十九日～五月四日までまた神戸ではそごうの八階画廊で五月二十日から二十五日まで「現代に生きる書」のタイトルで個展を開いた。仮名、漢字をモダンに現代風な感覚を盛りこんだ書。早川良雄氏（デザイナー）と手をくんで漢字をカラー



山路梓さんと作品

でデザインした「つい立て」も面白いが、やはり仮名の美しさが本命のようだ。万葉集の歌がみうけられるの聞いてみると、「万葉時代の女性の生き方とか性格を見ていると、現代の女性の生き方はガンデガラムになっっているような気がするんですよ。もうそろそろ万葉の頃にかえって、おおらかな、情熱的だ

誕生日 ありがとう 運動



年に一度むかえるお誕生日に、すこやかな心身を恵まれた幸福を感謝し、恵まれない人たちのうえに暖かい思いやりの心をかよわせたい、と願う。お誕生日ありがとう運動。この運動は、誕生日を祝う費用の中から、百円を節約して、この運動に寄せていただき、精薄児（者）の方たちのおかれていた現状を少しでも理解してもらって、精薄児（者）に対する救いの手をさしのべていただくという主旨のもとにすすめられています。この運動を支えてくださっている除の力ともいふべきボランティア（自発的奉仕者）の方々も、続々と増えており、その方たちにはボランティアのしりをお届けしています。そのしりでの発送先も最初の三十部から今では二百五十余部と増えました。

ボランティアの献身的な奉仕活動は、毎月の献金者への礼状発送事務をはじめ街頭でのビラ配り、医院、浴場など人の出入りの激しいところをかたっぱしから門を叩いてのポスターはり……etc. などの本部ボランティアの活躍から、全国各地で自分の職場、学園サークル・グループでの運動をくりひろげていってくださる。まだ顔を会わせたこともないボランティアの方々……などなどただその熱心な協力に感謝していただきます。また、誕生日の献金は別に運動資金としてこれまで三万五千余円を多くの方々からお寄せいただきました。これらの資金は運動にあてさせていただきます。この運動にご協力くださる方は運動本部までお申出下さい。

誕生日ありがとう運動本部
神戸市長田区前原町一ノ内
市立室内小学校内
TEL 05171718

けれども素朴な時代になつてもいいと思ふんです。そういう万葉時代のほとぼしる美しさを文字に現わしてみたかったんです」

18才になる息子さんの母親である山路さんは、また「私は家庭の主婦として女の生活を送って来ましたが、しょう。世に出るのが遅かったのですが、今までの蓄積したもののなかから何かを引き出してゆきたい。昔から華やかなことが好き。昔読んだ講談本のなかで武蔵は立派すぎてイヤ。佐々木小次郎のはかなくても華やかなくとも魅れるという。そんな女性らしい感覚があふれた書である。」

賑やかに催された 神戸大学「大学祭」

突然、りょうりょうとトランペットをひびかせて、



ハリボテをかつぐ学生達

四十人のブラス・バンドが神戸市中をデモ行進。何事かと飛び出したオッチョッコイ神戸の子の前をぬつ

て国際会館へ。

去る五月十四日国際会館で開かれた神戸大学「大学祭」に参加する学生達の一隊で、東遊園地に集合した後、それぞれ各部、各クラブ毎に趣向をこらしたハリボテをかついで市役所前の広場で集会をして気勢を挙げた。その後、元気いっばいに声をかけながら苦心のハリボテを叩きつぶして若いエネルギーを発散させ大学祭を祝った。

北朝鮮へ帰ったプロボクサー「第二の故郷」への願望を残して

神戸生れのプロ・ボクサー金田森男選手(本名金貴河、元全日本ミドル級チャンピオン)が、第三百三十六次帰国船で北朝鮮へ帰った。昨年五月、海洋文雄選手にタイトルを奪われるまで同選手の成績は60戦41勝(KO、TKO13回を含む)。会うたびに「僕は神戸が好きです。垂水の朝鮮中高級学校のころ、僕を助けてくれた海と山がなければ、プロ・ボクサーになれなかったかも知れません。同胞も多いし、港町のせいか排他的なものがない町だから、よけい好きなのかも知れませんか」といっていた。

その金田が、母国の清津市へ帰って行った。日本の経験を生かして、後進の育成にあたるという。やはり彼にとつて神戸は「第二の故郷」にすぎなかったのだろうか。そして、神戸へのホームことばは「願望」をあらわしたものだっただろうか。

素人の古美術等の交換市「彩蔵会」の発足

毎月第一週の土曜日午後二時から五時まで、トア・ロードの社会福祉事業会館で、素人の古美術その他いろいろの交換市「彩蔵会」が開かれることになった。

この会の発案者は元兵庫県知事の阪本勝氏。もともと好きな古美術を交換しながら、気のあった連中で楽しもうではないかというのが発端である。

参加者は必ず一点以上当日持参。お金だけを持って来てもダメなのである。メンバーには財界、文化人の面々、及び土呂美術狂の方々。セリ市の振手には阪本氏みづからが声を張りあげることになっている。

神戸国際会館一階蝋壺堂内 TEL(22)九七一三

南蛮美術館で 明治維新名家筆跡展

南蛮美術館では六月十五日から二十六日まで、明治維新に活躍した勤皇の志士坂本竜馬、西郷隆盛、高杉晋作や勝海舟などの筆跡展が開かれる。今度定年で勇退する荒尾館長が四十年にわたって集めたコレクション

百店会だより

★大丸前のみよしやでは7月1・2日三宮ビルでどん底市を、7月21日オリエンタルホテルで豪華衣裳店をそれぞれ催します。皆様方のお越しを心からお待ちしております。

★トア・ロードのヤノスポーツでは夏山シーズンを迎えたたいま登山用具を大売出し中。8月の末までやっています。また6月の末から7月いっぱいまでスキー用具のバーゲンセールを行ないます。スポーツ用品ならヤノスポーツ店でどうぞ

★大丸前の服部眼鏡店では夏のサングラスを豊富に取揃えました。今年は幾何学模様とかオプ・アイ、まんまるい型をしてみたワクの白いものが流行っています。値段は、¥15000・¥100000円ぐらい。サングラスをかけて夏を大いに楽しんで下さい。

★元町三丁目にあった三つ茶屋が今度一丁目新店舗を構えました。前より随分広くゆったりとお買物が出来ます。また二階はティールームになっており、シヨッピングの帰りに立ち寄るのもいいでしょう。

★かねて、センター街のマックでは若者の流行の反応を大いに取り入れるべく、部外重役の名目で人員を募集していましたが、この程、大学生を中心に十名(内女性二名)の若者も決まり、この七月よりさしあたって「マック・ユー・ジェンシールポット」なる新聞を発刊することになりました。従来の広告パンフレットでなしに、若者のおしやれ情報を提供しようというものが、ユー・ジェンシールポットに御期待下さい。

の一部八十一点を公開するもの。神戸っ子歴史ファンにはみのがせない筆跡展だ

NHK・愛のシリーズ
トア・ロードでロケハン

NHKテレビの人気番組「愛のシリーズ」で去る五月十六日に放送された「海へ」へ出演・淡島千景・金子信雄、柴田美保子他で、五月三日に神戸ロケが行なわれた。



クロスで撮影中の金子信雄・柴田美保子さん

あいは不参加だったが、金子信雄、柴田美保子ご両人がロケに参加。"チョコちゃん日記"でグンと売り出したかわいらしい柴田美保子さんと渋い中年の魅力金子信雄さんを見ようとするロケになったトア・ロード近辺は時ならぬ人だかり。ものみ高い神戸っ子の面目躍如と

計時花



もっと住みよい神戸にしよう

紫色に染まる初夏の神戸の夕暮れは美しい。神戸に住むものにとって、環境の素晴らしさを満喫できる季節がやってきた。とにかく、六大都市

いうところ。

第八回 神戸夏季大学のお知らせ

- 八月一日(八月) 高木昇 (東京大学宇宙航空研究所長)
- *日本の宇宙開発
- 八月三日(八月) 梶山季之 (作家)
- *小説と取材
- 八月五日(八月) 尾高邦雄 (東京大学教授国際社会学々連合理事)

望をする市民が91%という驚く程の数字を示しているのは、神戸が住みよいことを端的に物語っている。

この住みよい神戸の町で、喜寿を迎えた原口市長はますます元気だ、そして「健康な精神は健全な肉体に宿る」と健康体操を提唱。神戸市を住みよい明るい町にすることは道路や建物を立派にすることも必要だが、そこに住んでいる市民の一人一人が健康な生活を楽しむことが一番大切な

***仕事とレジャー**

- 八月九日(火) 伊東光晴 (東京外大助教授)
- *物価とたたかう
- 八月十日(水) 村山雅美 (第七次南極地域観測隊長)
- *南極と昭和基地
- 八月十一日(木) 塩月弥栄子 (茶道裏千家)
- *茶ごころ世ごころ
- 八月十三日(金) 田英夫 (東京放送解説委員)
- *激動する世界

五階ホール
毎回午後6時~8時まで
費/通し七〇〇円
一回一五〇円

- 受講証を入手の方
- 申込所/神戸新聞事業部
- 神戸市社会教育会
- ③八一八一
- 神戸新聞KCC
- 文化センター
- ②四二二二

ことだ、私の体操が少しでもそのお役に立てば」と、体操でみんな明るく、「というキヤツチフレーズを掲げて陣頭に立つ、自ら考案した健康体操の普及に全力を挙げている。市内の各所に自ら出張して市民と一語にイチニイサンと体操をやっている。環境がよくて健康であれば、精神面でも必ず健康になるだろうというのが原口市長の提唱だが、市民の意見もききたいものだ。

(Y)

やじ馬 ジャジャ馬



★このところ東宝の内藤洋子の人気がテレビの「米点」以来ぐと上昇している。思わぬところでモウケものをしたのが神戸銀行。昨年秋からPRのポスター、看板のお嬢さんは秋山庄太郎のカメラによる内藤洋子のかわいさ、キョウの姿が毎月いろいろ登場している。洋子ちゃんのポスターがほしい。日参する学生諸君が多いとか「デボチンがバツグンに可愛い。んや」そうである。学生諸君よ預金もたのんまっせ!

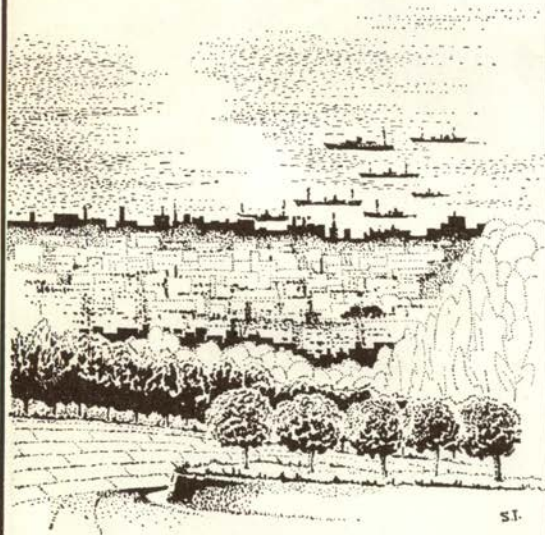
★五月二十七日に四国の新居浜近鉄ホテルで挙式された福富芳美レノ院長のお嬢さん。仲人は作家の白川瀧長ご夫妻。院長のご主人福富豊一理事長も、もて万難会ゴルフ仲間。四国の挙式を幸いと二十六日に松山・当日は新婚旅、二十七日は高松でゴルフと相なった。仲人をたのんだ手前、下手なゴルフのお相手もヤムを得ないさ」とニヤニヤ。ゴルフに都合よく結婚式の日取りが決定したというんですからイヤハヤ。

★神戸ミュージック放送という有線放送で聞いた最近のBAR街でのヒット曲。ご存知かな?
六月初旬現在では
歌謡曲は如山雄三の「青い星くず」(夕陽は紅く)マイク真木の「バラが咲いた」というのもう選んだ。ポニーテールは映画主題曲「ひとりとほちの愛情」とジャッキー吉川ロードのヒットの「青い瞳」。レコードのヒットよりひと足先きにBAR街ヒットというのがある。レドード会社は情況リサーチに来るって寸法。ビックリしたなあも。



港の見える
レストラン

コラル キタノ



S.I.

神戸 北野クラブ TEL 231 2251~3

アンフォルメ
抽象画と料理の店



ご宴会、ご商談、
囲碁会、マージャン、同窓会

日本人はやっぱり青い畳の上で
(完全冷房)

▲豊魚期を迎へ磯の香高き

瀬戸明石の鯛魚王の名に恥じぬ

塩釜焼の味覚は格別

▲野趣あつて天下第一品の神戸肉

の舌づ、みしゃぶしゃぶ(ステーキ)

▲若鮎の清流焼は溪谷のせせらぎ

を味わう気分……。

閑静、美観、岩風呂

お料理とお泊りに

青坂

神戸 中山手四

TEL 23 7836・7846

杉ランチ

独特の変リトンカツ

エビとカニとシャンピニオン、あついでクリーム煮が中から、トロリと出るおいしさ
赤出し又はポターージュ、ライス、紅茶付
¥ 350



茶そば
玉子そうめん
¥ 180

サービスランチ
¥ 150

グリル喫茶



元町本通三丁目
本高砂屋二階

鮭ト栄養ト美容ト健康

皆様パーモンド療法という言葉を御存じですかリンゴ酢と蜂蜜とを毎日常用して居ると美容と健康とによいと云われています。マルカソ酢技術陣の総帥理学博士中山様(米国に約一ヶ年半)一家と共に住み毎日酢の研究を続けられた日本で只一人の酢の博士として有名な方の御指導のもとに私又平が鮭メシの合せ酢を古来よりのカラをやぶって蜂蜜とリンゴ酢化学調味料の一番とを使用致しまして初めて調理しました。

当店の重なる商品名

活魚専門にざり鮭 谷崎先生がお免状と云われた 海軍小巻子鯛と有馬さんしょうを中具にした日持のよい 岩戸鮭 命名親林又一郎先生大好物とカリ物(ユワシ・コハダ)雪花鮭 旅行用養老巻きとも云います 白枝昆布と竜皮昆布とこんび 松前鮭 明石産子鯛 笹巻鮭 小巻数種 一握もの 笹巻鮭 小巻数種 明石鯛の握りを蒸し焼きにした名物 変り鮭も多種多様御好みに応じ調理致します。 御土産に最適です。 鮭早期れ鮭は登録番号を持って居ります。 商標 はやなれすし 五四三七号 実案 早 馴れ 鮭 六八八五号

又平

電話 三三〇九三五



ビヤードクトル 探訪記<4>

金子太郎

(神戸女子薬科大学学長
薬学博士)

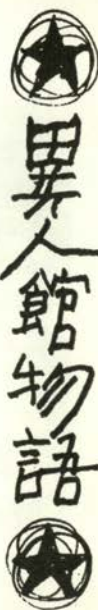
ビールと薬との関係は、と問われれば適量に飲めば栄養的にもよくまた便通もよくする、まア百薬の長といえましようかと答えたところです。しかしそんなむつかしい話はやめてビール雑感でも話す方がビール党にはよさそうです。私は十年前、ドイツで数十種のビールを飲みまわりましたが、集めてきたコスターを眺めているとそれぞれのビールを飲んだ場所がいくつか思い出されて楽しいものです。ミュンヘンで例のようにレーベンプロイハウスとかホーフプロイハウスを訪ねて飲んでいたある晩、ドイツの若者に話かけられ、いかにもドイツらしい庶民的なビアハウスに案内され、長いベンチで肩を組み合い大きな声で合唱しながらジョッキを傾けている若者たちの中に私もとけ込んだ楽しい思い出はいつまでも忘れられない。

★ビヤレストラン

ニューオリエント

無菌性ビールが大好評です。
会社の集会、ご家族の集いにぜひどうぞ。

三宮駅前三宮ビル地階 TEL<22>3124 / 三宮ビル屋上ビヤガーデン



異人館物語



連載第四話△ヘルマン屋敷の巻▽(3)

シーメンズ事件

小山 牧子 え・石 阪 春 生

★あらずじ

住吉川上流の雑木林の中に建つ豪荘な邸宅の廃墟は、ヘルマン屋敷と呼ばれ、ドイツのシーメンズ・シュッケルト会社の極東支配人ヘルマンの邸宅の跡である。明治の終りから大正にかけて、シーメンズ会社はその内部組織の乱脈さにもかかわらず着々と日本での地位を堅めていった。しかし、ドイツ帝国主義の熾烈な植民地活動はしばしば相手国の法を犯すことがあった。そして、シーメンズ会社もまた日本の官憲に疑惑の目をむけられるようになったのである。

大正二年十一月初旬、国鉄住吉駅の構内を山側にむかって足ばやに出てきた一人の男があった。

地味な背広を着て、その下のチョッキのボタンをきつちりとかけ、頭には鳥打帽を目深にかぶっている。どこかという特徴はなかったが、全身から受ける感じには鞘の中におさまっている刃身を連想させるような鋭利さがあった。

男は、そのまま真直ぐに駅前まで客を待っている人力車の若者のそばへ歩いていった。

「車屋さん。このあたりにドイツ人のヘルマンという人の屋敷があるだろうか？」

「ああ。あの川むこうのだすな」

「そう」

「いっちょ、いきまほか？」

「頼むよ」

男は、敏捷な身のこなしで、車に乗りこんだ。

彼は、かつて外国人を専門に取りしまる高等刑事として辣腕を知られ、その後、京橋の明石分署で知能犯係りをつとめている和田弥五郎であった。

その年の夏ごろから、和田はシーメンズ会社に疑惑の目をむけていた。何かが、その乱脈な組織の中にかくされている。彼は、暑い日ざかりの中を、こつこつと聞きこみ捜査を続けていた。そして、捜査が進むにつれて彼の鋭い第六感が間違った方面にはたらいっていたのではなという確信を深めていったのである。

彼がシーメンズ会社に疑惑の目をむけたのは、ごく小さいことからであった。

大正二年の春、シーメンズ会社の倉庫から、四千円相当の電球が盗まれるという事件がおこった。犯人をつかまえてみると、それは同社の倉庫係、白土桑二郎という男だった。同じ頃、やはりシーメンズ会社に勤める浦島健吉という若者が吉原にくりこみ、毎日、大金をばらまいて豪遊しているという情報も彼の耳に入った。浦島をとらえて尋問してみると、社金を二万円持ちだしてきた

ということであった。

二人の男は、取調べにあたって少しも改悛の情をしめさず、そればかりか悪いことをしているのは自分たちだけではないという言葉をほのめかすかのようになり、ふてぶてしい態度を取りつづけた。

和田は、早速シーメンズ会社の日本人の支配人、高木を訪ずれ、内部事情を聞きだそうとした。しかし高木は警戒の色をあらわにして、彼に何も話そうとはしなかった。

「何かある……」

それは、シーメンズが請け負った電気通信所に関係した犯罪ではないかと刑事は思った。

やがて、和田はこの事件に関係しているもう一人の男の存在をさぐりだした。カール・リヒテル。男はヘルマンの秘書をつとめていたが、ドイツ本国で犯した窃盗、文書偽造の前歴がばれて、最近大連支店に転勤させられたようである。

リヒテルはシーメンズの東京支社を離れる時、ヘルマンの秘密書類を持ちだし、それを種に、その後ヘルマンを脅迫し、金銭をゆすりとつて

いる。問題は、その秘密書類にあった。その書類には、たぶん日本海軍の高官と取りかわした内密の約束が書かれているにちがいない。

こそ泥をつかまえたつもりが思いもかけぬ巨大な妖怪の尻尾をつかまえたのだ。この道で来たえあげた刑事の感は鋭く、彼はシーメンズ会社への追求をさらに強めていった。

そして、いまはつきりと一つの確信を持ってシーメンズの極東支配人ヴィクトル・ヘルマンと会見するために、はるばる関西にある彼の館にまでやってきたのだ。



人力車は、川ぞいの道を勢いよく駆けのぼっていった

目の前にせままっている連山は、明るい秋の日ざしを受けてたがいに陰影を作りあい、灰色を帯びた山肌に濃紺の髪をうきほりにしている。そして、その上に六甲山脈のかさなりあった稜線や尾根が、底ぬけに碧い空を区切ってはてしなく続いている。

川ぞいの道をはなれた車は、やがてヘルマン屋敷専用の車道を一気に駆けのぼり、ガタンと止った。

「へえ。お客さん、お待ちとうさんで」

「おっ。御苦労」

車を降りた和田は、目の前にそびえる城のようなヘルマンの館を見て、しばらく言葉もなく立ちつくしていた。それは、まるで西洋の城であった。

午後の日ざしを受けて鉛色にかがやいている窓は、まるで悪魔の顔にかけられた色眼鏡のように薄気味わるく、門柱はヤリのようにとがった装飾を先につきたて、門はびつたりと閉じていた。

彼は、なぜかはつきりと自分が拒まれていたのを、そのとき感じた。「車屋さん。すぐもどるから、待っていてくれたまえ」

「よろしおま」

逡巡は、一瞬のうちにはすぎ、彼は車夫の返事を背に、ゆっくりと建物にむかってあゆみ寄った。

ヘルマンは、当時、四十才を少しすぎたぐらゐの年令で、がっちりとした体格に更になつぷりと肉がつき、座るとマホガニー製の肘掛椅子もギンギンと苦しげにうめくのだった。

和田刑事が捜査のもようを説明している間、彼は鼻腔から紫色の煙をゆつたりとただよわせていた。

「高木さんに会いましたか？」

刑事の話が終った時、ヘルマンは云った。日本にやっ
てきて十五年、彼はなめらかな日本語を話すことができ
た。

「会いましたよ。しかし、ヘルマンさん。あなたの口か
ら真相が聞きたいのですがね。高木は、あなたの使用人
にすぎません。一体、電気通信所の工事で、いくらのコ
ミッションを海軍に渡したのですか？」

和田刑事は薄水をふむ思いであったか。高木支配人か
らは、事件に関係したことをなにと話されてい
なかった。すべては、刑事の推定をもとにして、ヘルマ
ンを誘導尋問にかけなければならぬのだ。

ヘルマンのどこをむいているのか見当もつかなかった
碧眼が、きらりと輝き、焦点を和田刑事の顔に合わせは
じめ、右手がコツコツとテーブルをたたきはじめた。

やがて、彼は、はげしくかぶりを横にふり、云った。

「わたし、何も知りません。わたし、エンジニアです
工事のプランニング、監督、みんなわたしがします。け
れど、事務所の中のこと、みんな高木さんします。事務

所のこと、高木さん知らない。わたしも知りません」
二人の間に沈黙の重さがたれこめた。

ヘルマンの指は、まるで鳥のクチバシのように、なお
もテーブルの上をたたき続けていた。マントルピースの
中で、木のヤニがジュツと音をたてて、ひときわはげし
く炎が燃えた。

日本人の下僕が、足音を殺して現われ、ドアの前に立
った。面会を打ちきるとの合図なのだろう。

和田刑事は、あきらめきれなかった。確信のもてる推
定に、一つでも裏づけになる物的証拠がほしかった。

「ヘルマンさん。あなたの秘書のリヒテルという男、な
ぜ大連に転動させたのですか？」

和田刑事の切りこむような質問を受け、ヘルマンの血
色のよい顔に血がのぼり、まるで湯気が立ちのぼりそう
になった。

「リヒテル！ おお、彼は豚です。思しらずの豚です」

「私はリヒテルの前歴を調べました。あの男は、ドイツ
で窃盗などで前科三犯をかさねているそうですね。ご存



「知なかつたのですか？」

「知らずにやとしました。失敗です」

「それで、彼はあなたに何をしたのですか？」

「泥棒です」

「盗まれたものは？」

和田刑事は、鋭い眼光でヘルマンの視線をとらえた。

一瞬、緊迫した時間がながれ、ヘルマンの視線は、獣の爪のような和田の眼光をくぐるように、あらぬ方角へ逃げた。

あきらかならうばいの表情がその顔に動き、ヘルマンは話しかけた唇をびったりと閉じて、立ちあがった。

「案外、正直だな」

刑事の唇に苦い笑いがうかんだ。

待たせてあった車に乗ってから、和田はヘルマンの態度をもう一度おもひ返し、牛が胃袋の中味を反芻するように、分析しはじめた。

そして、この事件の重要な鍵をにぎる男は、ヘルマンの秘書をしていたカール・リヒテルにちがいないと確信を持ったのだった。

「車屋さん。このへんで止めてもらおうか。少し歩きたいんだ」

彼は、車夫に声をかけた。

そこは、ちょうど橋の上であった。住吉川の一番上流にかかっている、観音橋と名づけられている橋だ。

やがて橋のたもとに立ち、彼はバットに火をつけ、深々と吸い込んだ。

「どう？」

和田は、煙草の袋を車夫の方にさしだした。

「へえ」

車夫が骨ばった手を出した。

二人の前を、豊かな水量と早い流れを持つ住吉川が、ゴゴゴと音をたてて流れていた。

「車屋さん。あの屋敷には、よく客があるそうだね」

「へえ。おまつせえ。毎日、宴会だア」

「毛唐の客かい？」

「いやあ。毛唐だけやおまえへで。日本人もよう行って

だす」

「ほう。軍人かね？」

車夫はしばらく考えてから、答える。

「軍服を着とってやないと、はつきりわからんけど、軍人らしい人も来てだんなア」

「海軍だろうかね？」

「そうやな。ここで軍人さんいうたら海軍さんやけどな港がおますよってな」

あまり要領の得られる答えではない。

和田は、目を若い車夫から遠くへ移した。

川ぞいの道は、片側を頑丈な土塀にふちどられ、土塀の上からは、ていねいに刈りこまれた松の木が枝をのばしていた。

「このへんは、大きな家が多いね」

「さよだ。こちら、人口は少ないけど、村民税の収入は日本一だんね。住友、岩井、武藤、野村いうふうにな。

関西の大金持の邸宅が全部ここに集つとりまんね」

車夫は得意気だった。

「そう」

和田は、うなずいた。

「にいさん。このへんで車を引きだして何年になる？」

「わし、もう三年ちよつとになりま」

車夫は唇に火がつきそうになるまで吸った煙草を川に捨てた。彼の手首には、青い桃の入墨があった。

「たいへんな仕事だな」

「そらな。貧乏人はええことおまへん。それでもなア。春から秋までは、よろしおまんねん。車を引いとつたら

ええんやよってな。冬場にはな、わしら、収入がマイリようなるによつて、この山の寒天を作る仕事に雇われていきま

んね。山の上な、冷え込みがきついよつて、寒天作りにもつてこいだんねん。そらア、冷やこまつせえ。身体

中、木みたいにコチコチに凍つてしまいまんね。きょねんはな、道が凍つて、寒天の材料つんだ手車が山道をすべ

り落ちてな、後からついて登りよつた男が一人、車につぶされてしもてなア。わしの友達やつたんやけどなア」

和田の顔に暗澹とした陰がよぎった。 八つづく

ハイセンスの
紳士服で
最高の
おしゃれを!

三
惠
洋
服
店

TEL (34) 7290
元町通四丁目

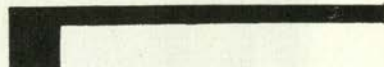


創作ハンドバッグ
工芸品 ORIGINAL

神戸 ■ 元町

ACCESSORIES

イクシマヤ



TEL. (33) 2415・2416

夏の紳士用品はマンヤマへ



高級洋品

マンヤマ

神戸元町1丁目(駅前筋)
TEL (39) 4880



高級紳士服専門店

神戸テラー

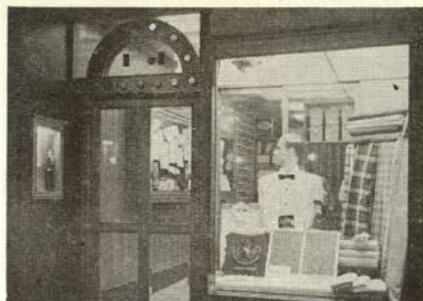
さんちかメンズタウン TEL (0)0388
生田区北長狭通2 (省線高架通50)



世界の品々は
サノへでお選
びください。



元町2丁目
☎4707~8



よろず街 襦袢衣縫上處

神戸シャツ

大丸前 TEL ☎ 2168

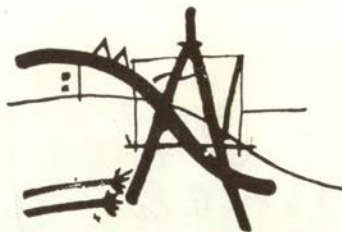


千
秘
處

神戸元町4丁目
TEL ☎ 6959

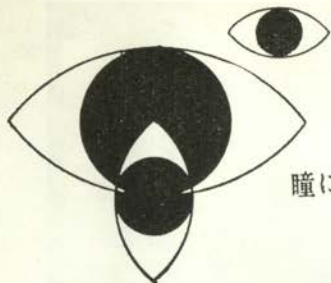


額縁絵画・洋画材料
室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
☎1309・6234



瞳に美しさを保つ
スポーツに
美容に
現代の科学が生んだ
コンタクトレンズ

国際コンタクトレンズ研究所

神戸市葺合区御幸通八丁目九ノ一 (三宮駅前)
神戸国際会館内 TEL (22) 8161・8361

創業明治二十八年

履物の山下

古い老舗に新しいセンス

神戸 三宮センター街

TEL ③9 0256

確実正札 完全冷暖房

静かに品選びの出来る店

高級きものとおび
しみぬき・活洗専門店



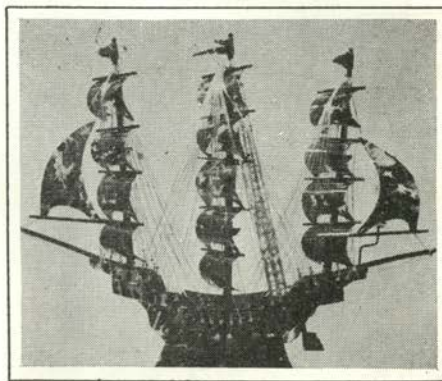
平野

つるや本店

兵庫区神田町125

(家庭裁判所前東1丁)

TEL ③4 6932



センスあふれる

べっ甲専門店

太田 鼈甲店

元町1丁目 TEL ③3 6195



カバンの店

大上靴店

元町通1丁目 TEL③3962
 さんちかメンズタウン TEL③4627

夏を生かす
 男のオシャレは
 ビューリタン

男子洋品の店

コウベヤ

元町通2 TEL③2589



The
Cosmopolitan
 Valentine F. Morozoff

コスモポリタン

チョコレート・キャンデー

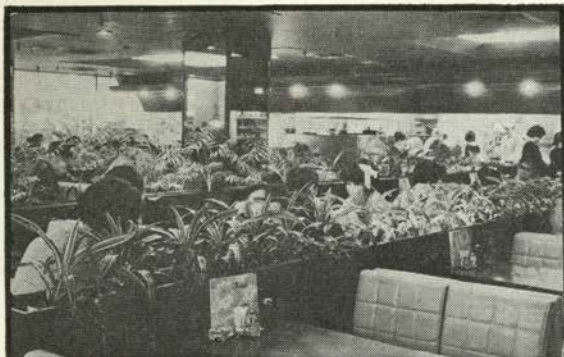
神戸本社	神戸市生田区三宮町1丁目170	電話 33-5304
神戸直売店	神戸市生田区三宮町1丁目	電話 33-1217
大阪堺筋店	大阪市東区淡路町2丁目	電話231-6979
大阪心斎橋店	大阪市南区安堂寺橋通4丁目	電話251-4182
東京銀座店	東京都中央区銀座8丁目	電話571-2303
東京新宿店	東京都新宿区角筈1丁目	
新宿ステーションビル地下2階		電話352-2436
千葉駅ビル店	千葉市新町千葉駅ビル名店街	電話 7-2534



ご贈答に風味豊かなカステーラ

長崎堂本店

本店=大橋町5大五ビル (61) 0553-4
 新開地店=松竹座前 (56) 2423
 元町店=元町 6 (34) 4130
 さんちかスイーツタウン (36) 3625



COFFEE · CAKE · RESTAURANT

平野屋

本店 大阪心斎橋 TEL (211) 1544・1564
 さんちかサロントウン TEL(39)5597~8



お中元に
灘の生一本

清酒

大黒正宗



おすし
てんぷら

崇彌



営業時間
A. M. 11.30~P. M. 9

本店 三宮町二・朝日会館前
 TEL ③③ 5 7 7 2
 支店 さんちか味のれん街
 TEL ③⑨ 5 2 3 3

(毎週月曜日休み)

お休み處 天下御免 御養生 生そば

つるてん生楽

元町二 ③③ 2 2 3 6





洋酒の店キャンテイ

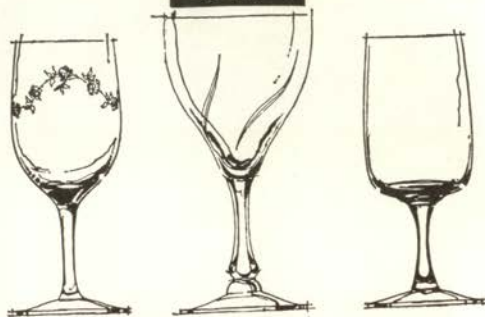
Chianti*

榊 晴夫 TEL(39)3060

213KITANAGASA-DORI IKUTA-KU KOBE

CLUB

落



清水よし子

生田区下山手通2丁目TEL(39)1515

SNACK BAR

マゼラン



生田区加納町4丁目 TEL 39-2366

YB

CLUB
Young Bell

松田真理子

生田・中山手2丁目89・光ビル1階TEL 33-3052